

2019年9月

日本中国考古学会 2019年度総会・大会の開催案内

初秋の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日本中国考古学会2019年度総会・大会を下記の要領にて開催いたします。今回は、愛媛大学アジア古代産業考古学研究センターとの共催です。一日目に特集テーマ「古代中国の産業と考古学」と総会、二日目に一般口頭発表、両日を通じてポスターセッションを行います。ふるってご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

【日 程】2019年11月30日（土）・12月1日（日）

【場 所】愛媛大学総合情報メディアセンター メディアホール（城北キャンパス）  
（〒790-8577 松山市文京町3番）

【共 催】愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター

【プログラム】

11月30日（土） 1日目 特集テーマ 古代中国の産業と考古学

12:00 開場

13:00~13:10 開会・挨拶

13:10~13:50 講 演：村上恭通（愛媛大学）

「長江流域と黄河流域－漢代以前の鉄技術比較－」

13:50~14:50 研究報告1：牛 英彬（重慶市文化遺産研究院）

「古代中国における淋土法製塩技術の発展と変遷」

14:50~15:00 休憩

15:00~16:00 研究報告2：劉 芳（四川大学）

「漢・唐代の武陵山地区における辰砂の考古学研究」

16:00~16:05 閉会・挨拶

16:05~16:45 ポスターセッション コアタイム（1回目）

16:45~17:30 総会

18:00~20:00 懇親会

12月1日(日) 2日目 一般発表

08:30~ 開場

08:55~09:00 進行挨拶・事務連絡

09:00~09:20 秦 小麗(復旦大学)・中村慎一(金沢大学)

「長江中流域における玉器の生産と流通」

09:20~09:40 中村慎一(金沢大学)

「良渚文化晩期という時代」

09:40~10:00 譚 永超(九州大学大学院)

「殷周時代における青銅鏡の展開」

10:00~10:20 休憩

10:20~10:40 李 寧(九州大学大学院)

「中国長江中下流域における春秋戦国時代の青銅武器に関する研究－銅剣を中心に－」

10:40~11:00 松本圭太(九州大学)

「前1千年紀における北方系刀子の分類とその成分に関する予察」

11:00~11:20 大谷育恵(日本学術振興会・京都大学)

「漢代の中央工官製漆器銘文の検討－匈奴墓出土資料の検討から－」

11:20~12:40 昼食

ポスターセッションコアタイム(2回目)

12:40~13:00 八木春生(筑波大学)

「雲岡石窟第11窟と第13窟の造営過程について」

13:00~13:20 中村亜希子(奈良文化財研究所)

「渤海国上京城遺跡出土埴の復元研究」

13:20~13:40 呂 夢(金沢大学大学院)・龔 国強(中国社会科学院考古研究所)・李春林(同左)

「唐代蓮華文瓦当の型式学的研究－西明寺出土瓦当を中心に－」

13:40~14:00 休憩 20分

14:00~14:20 楊 萌(九州大学大学院)

「唐墓出土の塔式罐について」

14:20~14:40 新井崇之(日本学術振興会・筑波大学)

「文字銘のある瓷器からみた唐宋期の貢納制度について」

14:40~15:00 柴田圭子((公財)愛媛県埋蔵文化財センター)

「琉球出土龍泉窯青瓷の諸相」

15:00~15:10 閉会・挨拶

## 【ポスター発表】

ポスター発表会場：愛媛大学総合情報メディアセンター メディアホールホアイエ

1. 原田 幹（愛知県教育委員会）、槇林啓介（愛媛大学）、小柳美樹（金沢大学）、田崎博之（愛媛大学）、中村慎一（金沢大学）  
「復元破土器の実験とその使用痕」
2. 宇田津徹朗（宮崎大学）、田崎博之（愛媛大学）、渡部展也（中部大学）  
「良渚遺跡群におけるイネの生産量推定の試み」
3. 久保田慎二（金沢大学）、宮田佳樹（東京大学）、小林正史（北陸学院大学）、劉 斌（浙江省文物考古研究所）、王 寧遠（同左）、陳 明輝（同左）、中村慎一（金沢大学）  
「良渚遺跡群における煮沸土器の使い分け—下家山・葡萄畷の分析を中心に—」
4. 菊地大樹（総合研究大学院大学）、丸山真史（東海大学）、宋 姝（浙江省文物考古研究所）  
「良渚文化の家畜利用戦略」
5. 村上由美子（京都大学）  
「東アジアにおける竪杵の成立と展開」
6. 馬 赤嬰（愛媛大学大学院）  
「二里頭遺跡出土磨製石斧の基礎的研究」
7. 石川岳彦（東京大学）  
「中国遼寧地域の漢代墳墓をめぐる諸問題—最新資料と20世紀前半期発掘資料をもとに—」
8. 佐川正敏（東北学院大学）、木山克彦（東海大学清水教養教育センター）、正司哲朗（奈良大学）、白杵 勲（札幌学院大学）、笹田朋孝（愛媛大学）、L.イシツェレン（モンゴル科学アカデミー）  
「モンゴル国ドルノド県シャルツ・オール1遺跡の調査」
9. 坂川幸祐（京都大学大学院）  
「草原地帯東部における初期遊牧民の帯構造」
10. 劉 軍森（筑波大学大学院）  
「北魏～北齊時代における定州地区から出土した造像の形式上の特徴および変化について—曲陽修徳寺出土菩薩像を中心として—」

【参加費】資料代等として1,500円

## 【交通】

(往路)

JRの場合：JR松山駅下車後、伊予電鉄市内電車「JR松山駅前駅」から**環状線1系統**（160円）を利用。「鉄砲町駅」か「赤十字病院前駅」で下車。徒歩2分。

飛行機の場合：松山空港から、空港リムジンバス（道後温泉行と松山市駅行どちらも可）に乗車。

「JR 松山駅」で下車後、上記 JR の場合と同じ。

（復路）

伊予電鉄環状線 2 系統（JR 松山駅前方面行）

鉄砲町駅→JR 松山駅前 15：26－15：40、15：36－15：50、15：46－16：00、15：56－16：10、  
16：06－16：20…

空港リムジンバス

JR 松山駅前→松山空港 15：45－16：00、16：15－16：30、16：25－16：40、16：45－17：00、  
17：15－17：30、…

タクシー：大学正門向かいの松山赤十字病院玄関にタクシー乗り場あり

※タクシー料金の目安：JR 松山駅-大学 1,500 円程度、松山空港-大学 2,800 円程度

### 【懇親会】

日時：11 月 30 日（土）18：00～20：00

会場：レストラン メイプル（愛媛大学城北キャンパス構内）

会費：一般 5,000 円、学生 3,000 円

※人数確認の必要がありますので、懇親会にご出席の方は 11 月 15 日（金）までに、大会事務局まで  
ご連絡（Eメールか、はがき・FAX）をお願いいたします。なるべく、Eメールでいただけるとあ  
りがたいです。

### 【補足】

2 日目昼食：大学構内の食堂等はお休みです。お弁当をご持参いただくか、大学周辺にコンビニがいく  
つかありますのでご利用ください。

### 【お問い合わせ先・懇親会申し込み先】

日本中国考古学会 2019 年度総会・大会事務局 榎林 啓介（愛媛大学）

（E-mail）[makiba@ehime-u.ac.jp](mailto:makiba@ehime-u.ac.jp)

（はがき）〒790-8577 松山市文京町 3 番

愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター 榎林 啓介 宛

（F A X）089-927-8391